

食育推進マスコットキャラクター「サガピー」物品の貸し出しについて

「サガピー」の着ぐるみやぬいぐるみ(以下、「物品」という。)を使用の際は、以下の注意事項をよくお読みの上、健康増進課までご連絡ください。

貸し出し可能物品

1 着ぐるみ



2 ぬいぐるみ A



3 ぬいぐるみ B(エプロン)



4 ぬいぐるみ C(フライパン)



5 ぬいぐるみ D(トマト)



6 ぬいぐるみ E(にんじん)



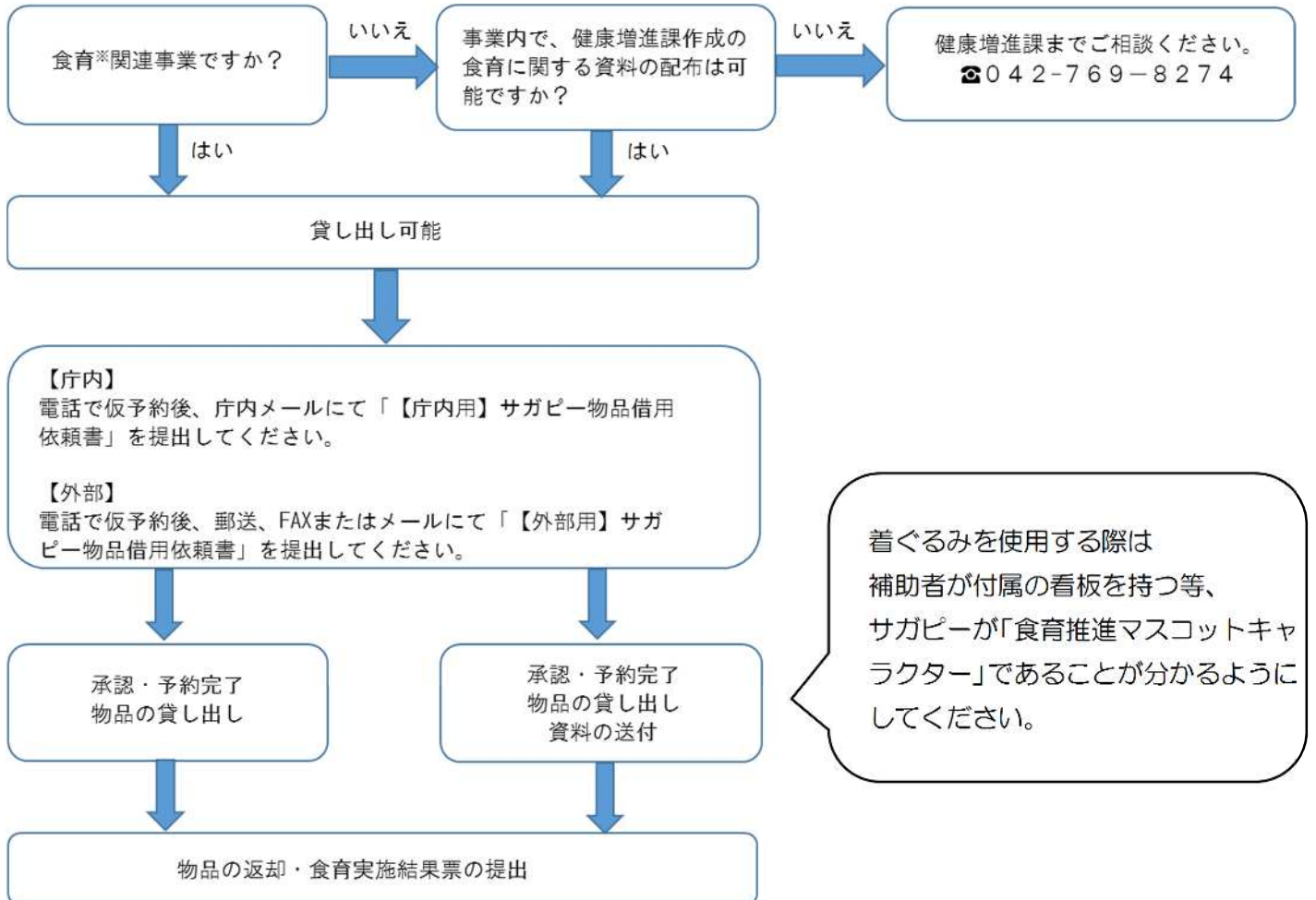
着ぐるみ：身長およそ165cmの人を対象

ぬいぐるみ各種：直径8cm程度

貸し出しの条件

- ・物品の貸し出しは、基本的には食育関連事業であることが条件となりますが、事業自体は食育に関係なくても、事業内でチラシ配布等食育の普及・啓発を行うことが可能であれば貸し出しは可能です。
- ・次ページの「貸し出しの流れ」に沿って貸し出し可能な事業であるかをご確認ください。貸し出し可能事業に当てはまらない場合や、当てはまるか不明な場合も、お気軽にご相談ください。

貸し出しの流れ



食育とは...

生涯にわたって心身ともに健康で、生き生きと暮らすために、子どもも大人も、様々な経験を通して「食」の知識や「食」を選ぶ力を身につけていくことです。栄養や食事バランス、料理をする力等の他、食文化や食事のマナー、地産地消、食品の安全、みんなで食べる楽しさを知ることなど、幅広い分野に関わりがあります。

予約受付時間

午前 8 時 30 分～午後 12 時 00 分、午後 13 時 00 分～午後 17 時 15 分

貸し出し日、返却日について

原則、イベント等実施日の前日を貸出日、翌日を返却日とします。ただし、イベント等実施日が休日（土日祝）の場合は、前後の平日をそれぞれ貸出日・返却日とします。

運用について

- ・着ぐるみを着用する人員及び着ぐるみの運搬に使用する車両等は、使用者が用意してください。
- ・着ぐるみの着用方法については、スーツケースに同封されているマニュアルをご参照ください。
- ・物品を万一紛失、破損及び汚損した場合は速やかに連絡、協議し、使用者の責任と負担により対応してください。

着ぐるみの着用について

- ・「サガピー」の着ぐるみは、バッテリーで送風して膨らませています。
- ・バッテリーは約 4 5 分～ 1 時間のファンの連続使用が可能です。
- ・中は、肩ひもで調節してください。



着ぐるみの補助者について

- ・着ぐるみを着脱する際は、必ず補助者をつけ、控室等において周囲の人目にふれないように着脱してください。また、着ぐるみ着用者の視界は非常に狭くなるため、演技中や移動時においても必ず補助者をつけることとし、周囲の器物や人にぶつかったり、転倒しないよう、常に注意を払ってください。

着ぐるみの控室について

- ・着ぐるみの着脱・保管においては、着ぐるみを広げて着替えることができる十分なスペースがある部屋又はテントを用意してください。部屋の場合は、窓はカーテン等で目隠しをして、外部から覗くことができないような工夫をしてください。テントの場合は、四方囲いのものを使用し、床にシートを敷いて着脱・保管時に着ぐるみが地面に触れて汚れないように注意してください。

着ぐるみの装演時間について

- ・着ぐるみ内部は高温、多湿となるため、1回の使用を20～30分程度（夏季は15分程度）とし、十分な休憩を取るとともに、水分補給を行ってください。

着ぐるみ着用時の天候等について

- ・着ぐるみの雨天における屋外での使用はできません。降雨時は、雨量に係らず速やかに撤収してください。水たまりやぬかるんだ場所の通行もできません。また、火気、水気には絶対に近づけないでください。

サガピーのプロフィール(参考)

名前	サガピー
性別	女子
住所	ウェルネスさがみはらにある巣箱(市内在住)
役割	相模原市の食育を進めるお仕事
紹介	「食育」を子どもから大人まで幅広く親しみやすいものにし、相模原市民みんなで食育に取り組んでいけるようなお仕事をしています。頭にかぶっているのは、市の花「あじさい」です！

問い合わせ

相模原市 健康福祉局 保健衛生部 健康増進課

健康づくり班 管理栄養士

TEL：042-769-8274(直通) 内線：5623

FAX：042-750-3066

MAIL：kenkouzoushin@city.sagamihara.kanagawa.jp